

機能毎の病床の状況について

病院名: 奈良県総合リハビリテーションセンター    医療圏: 東和

※H28年度の列は、別紙1－3「H28年度病床数一覧」の数値を記入してください。

※R7年度、R8年度(2026年度)の列は、今年度の病床機能報告及び様式2の数値を記入してください。

(単位: 床)

			(a) ＜H28年度＞ 許可病床数	＜R7年度＞ 許可病床数	うち、最大使用 病床数 (注1)
一般 病床・ 療養 病床	高度急性期		0床	0床	0床
	急性期	重症	0床	0床	0床
		軽症	50床	0床	0床
	回復期		50床	100床	100床
	慢性期		0床	0床	0床
	休棟中 (今後再開する予定)			0床	
	休棟中 (今後廃止する予定)			0床	
	(合計)(自動計算)		100床	100床	100床
精神病床			0床	0床	0床
結核病床			0床	0床	0床
感染症病床			0床	0床	0床
介護医療院				0床	0床

(b) 将来 (R8/2026年度) 病床数	(b-a) H28年度からの 増減 (自動計算)
0床	0床
0床	0床
0床	-50床
100床	50床
0床	0床
0床	0床
0床	0床
100床	0床
0床	0床
0床	0床
0床	0床

※ 用語の定義は、病床機能報告と同様です。

(注1)最大使用病床数  
・1年間(R6.4.1～R7.3.31)に最も多く入院患者を収容した時点で使用した病床数のことです。

# 令和7年度 地域医療構想における具体的対応方針

## 1. 基本情報

病院名：奈良県総合リハビリテーションセンター

医療圏：東和

## 2. 地域医療構想の実現に向けた自院の取組について

(1) これまでの地域医療構想や昨今の受領動向の変化、2040年頃を見据えた新たな地域医療構想の方向性を踏まえ、自院が地域で担う役割等について（現状と今後の方向性）

これまでの地域医療構想や昨今の受領動向の変化、2040年頃を見据えた新たな地域医療構想の方向性を踏まえ、自院が地域で担う役割等について（現状と今後の方向性）

○地域の病院間での役割分担、連携推進などの取組方針についてもご記載ください

・当センターは昭和63年6月の開設以来、心身障害者（児）や病気・ケガなどでリハビリテーションを要する患者への社会自立を促進するために、医療福祉を担う県の中核施設として、同一建物に併設の福祉、教育、行政の関係機関や地域の医療機関と連携しながらその役割を果たしている。

・回復期リハビリテーション病棟において、主に脳血管障害や頭部外傷、脳炎等の患者や整形外科手術術後患者に対して生活能力向上をめざした訓練や身体機能回復を目指したリハビリ訓練の実施。令和7年度より全床回復期リハビリテーション病棟に転換を行ったこともあり、これまで以上に急性期病院からの紹介患者受け入れに努めている。

・小児科では子どもの様々な発達障害・知的障害・運動障害・自閉症スペクトラム障害・構音障害などの診断・治療と各種の訓練・療育の相談を実施し、学齢期後も引き続き精神科で治療を継続している。

・外来部門においては、地域医療の必要性を精査し整理を進めていく。また、福祉医療部分の小児発達外来、小児精神外来については需要に対して供給が追いついていない初診の予約が伸びている状況である。診察から小児の専門的なリハビリを実施する必要があるが、リハビリを行う職員よりも患者数の増加が進んでいるために、高い効果が期待できる期間内でのスケジュール管理が出来ていないこと。また、専門的な技術を持った人員の増員が短期間で出来ないことも問題と認識している。県の福祉医療の充実の為に、当センターで受診後の患者を症状のレベルで居住区近隣の病院にて受け入れられるシステムを構築する必要があると考える。結果、患者が必要な治療行為をスムーズに受診することが出来ると確信する。

上記を進めるための、地域における連携推進などの取り組み方針について

・奈良県立病院機構内の病院や地域の病院、診療所からの紹介・逆紹介の増加

・近隣の障害者施設等からの骨折等の治療を積極的に受け入れ

・地域の支援センターと連携強化

・地域で発達障害児への対応力を強化するため、奈良県社会福祉事業団が実施する「子ども地域支援事業」へ作業療法士を派遣し、保育園・幼稚園・小学校の職員（保育士・教員等）へ指導助言を引き続き行い地域と連携

・介護支援専門員や相談支援専門員と連携し、重症心身障害者への支援を実施するため、医療型短期入所サービスを開始

## （２）今後、増加が見込まれる高齢者救急への対応について

・当センターは救急告示病院ではないため、直接高齢者救急に対応することはない。しかし、上記にある通り、今後連携推進していく中で、急性期治療の終えられた患者を積極的に受けいれていく。

## （３）今後、増加が見込まれる在宅医療需要への対応について

※提供体制強化や体制整備の予定等ありましたら合わせてご記載ください

・当センターでは現在在宅医療を提供できる体制はなく、体制整備の予定もない。

## （４）今後の医療従事者の確保や医療提供の維持に向けた方策、検討の状況について

※医療D X、タスクシフト・シェア等の取組状況がありましたら合わせてご記載ください

- ・医師事務作業補助者の継続採用
- ・外来検査業務の他職種応援
  - 看護師→検査技師
  - 検査技師→言語聴覚士 等
- ・チーム医療の強化、入院・退院支援を他職種で共有・協力・分担

### 3. 各領域の対応状況について

※以下[1]～[15]の領域の今後の方向性について記入してください。  
※選択肢については、あてはまるものにチェックをつけてください。

#### [1]がん

[1-1]当該領域について対応しているか？

対応

[1-2]手術の実施

—

[1-3]化学療法の実施

—

[1-4]放射線治療の実施

—

[1-5]拠点病院等の指定

指定されていない

[1-6]特記事項

—

## [2]心筋梗塞等の心血管疾患

[2-1]当該領域について対応しているか？

対応

[2-2]24時間心血管疾患の急性期医療の実施

—

[2-3]緊急心臓カテーテル検査及び治療の24時間365日実施

—

[2-4]経皮的冠動脈形成術もしくは経皮的冠動脈ステント留置術の実施

—

[2-5]心疾患に対する外科手術の実施

—

[2-6]冠動脈バイパス手術の実施

—

[2-7]急性大動脈解離の手術の実施

—

[2-8]大動脈瘤手術の実施

—

[2-9]心血管疾患等への早期リハビリ

—

[2-10]特記事項

—

### [3]脳卒中等の脳疾患

[3-1]当該領域について対応しているか？

対応している

[3-2]脳梗塞に対するt-PAによる脳血栓溶解療法の実施

※

[3-3]脳梗塞に対する脳血管内治療(経皮的脳血栓回収術等)の実施

※

[3-4]脳出血（くも膜下出血を含む）への対応

対応

[3-5]くも膜下出血に対する脳動脈クリッピング術

※

[3-6]くも膜下出血に対するコイル塞栓術

※

[3-7]脳出血に対する開頭血腫除去術

※

[3-8]脳血管疾患等への早期リハビリ

実施している

[3-9]特記事項

急性期治療は行っていません。

#### [4]救急医療

[4-1]当該領域について対応しているか？

対応

[4-2]救急告示病院の指定を受けているか？

—

[4-3]大腿骨骨折への対応

—

[4-4]病院群輪番制への参加

—

[4-5]小児科病院二次輪番体制への参加

—

[4-6]特記事項

—

## [5]リハビリ

[5-1]当該領域について対応しているか？

対応している

[5-2]回復期リハビリ病棟入院料届出の有無

有り

[5-3]上記が有りの場合、届出病床数

100

[5-4]訪問リハビリの実施

※ 〇

[5-5]通所リハビリの実施

※ 〇

[5-6]今後の方向性

—



## [6]在宅医療

### [6-1]当該領域について対応しているか？

※ここで言う在宅医療は「在宅医療の提供」「他医療機関等との連携」「後方支援」を含む概念とします。

対応している

### [6-2]在宅療養支援病院の届出の有無

無し

### [6-3]在宅療養後方支援病院の届出の有無

無し

### [6-4]特記事項

在宅自己注、導尿等

## [7]訪問看護

[7-1]病院看護師が当該領域について対応しているか？

対応

[7-2]同一法人内に訪問看護ステーションをもっているか？

ない

[7-3]上記でありの場合、その名称

[7-4]特記事項

—

## [8]ACP（アドバンス・ケア・プランニング）への取組

[8-1]「適切な意思決定支援に関する指針」（「適切な看取りに対する指針」）について  
定めている

[8-2]特記事項

—

## [9]小児医療

[9-1]当該領域について対応しているか？

対応している

[9-2]小児入院医療管理料の算定

算定

[9-3]新生児特定集中治療室管理料の算定

算定

[9-4]医療的ケア児を受け入れている

受け入れている

[9-5]特記事項

主に発達外来を行っている。

## [10]周産期医療

[10-1]当該領域について対応しているか？

対応

[10-2]分娩の取扱い

—

[10-3]ハイリスク分娩管理加算の算定

—

[10-4]特記事項

—

## [11]災害医療

[11-1]当該領域について対応しているか？

対応している

[11-2]災害拠点病院の指定を受けているか？

受けていない

[11-3]DMAT指定病院の指定を受けているか？

受けていない

[11-4]E M I S（広域災害救急医療情報システム）への参加

参加している

[11-5]特記事項

—

## [12]へき地医療

[12-1]当該領域について対応しているか？

対応

[12-2]へき地医療拠点病院の指定を受けているか？

—

[12-3]特記事項

—

[13]医師の研修・派遣機能（臨床研修の実施等を含む広域的な医師派遣の拠点としての機能）

[13-1]当該領域について対応しているか？

対応している

[13-2]基幹型臨床研修病院の指定を受けているか？

受けていない

[13-3]協力型臨床研修病院の指定を受けているか？

受けていない

[13-4]臨床研修協力施設であるか？

該当する

[13-5]専門研修の基幹施設であるか？

該当しない

[13-6]専門研修の連携施設であるか？

該当しない

[13-7]特記事項

—

## [14]医師の働き方改革

[14-1]医師の宿日直許可の取得状況

取得済み

[14-2]上記で一部の場合、その範囲

取得済み

[14-3]特記事項

—

## [15]看護職員の研修機能

[15-1]特定行為研修の指定研修機関の指定申請予定はあるか？

ない

[15-2]特定行為研修の協力施設の申請予定はあるか？

ない

[15-3]特記事項

—